神戸新聞 2019年11月06日 水曜日 面名 朝三 １３ 3ページ

ラグビー・ワールドカップで優勝した南アフリカ初の黒人主将

人

シヤ・コリシ さん

南アフリカの長いラグビー史で初めての黒人主将として、ラグビー・ワールドカップ（W杯）日本大会を制し、優勝杯ウェブ・エリス・カップを誇らしく掲げた。「この気持ちをうまく説明することができない。今までの人生で最高の瞬間だった」とグラウンドで仲間と何度も抱擁を重ねた。

白人の支配者層によるアパルトヘイト（人種隔離）の終結が宣言された1991年に、南部ポートエリザベス郊外にある旧黒人居住区ズウィデの貧困家庭に生まれた。母は出産時16歳。コリシ選手が15歳のときに亡くなり、祖母の手によって育てられた。満足に食事を取れず、一切れのパンと牛乳を飲むのが楽しみで学校に通った。

環境を一変させたのはラグビーだった。10代前半にスカウトの目に留まり、奨学金を受けて旧居住区外の学校へ移った。「幸運だった。選手になれるなんて夢にも思っていなかった」。やがて20歳以下の国の代表に選ばれ、競技で身を立てる展望が開けた。

黒人初のマンデラ大統領がラグビーを通じて人種融和を目指した95年W杯の初優勝は映画「インビクタス」にも描かれた。環境や生活水準の違いから、依然として黒人の代表入りは簡単ではない。そんな状況でラグビーを武器に、人生を切り開いた。多言語多人種で「虹の国」と呼ばれる同国では黒人の英雄であり、融和の象徴となった。表彰式後は白人の妻との間にもうけた娘を抱きかかえ「すべての民族に勝利が届けばいい」と、喜びをかみしめた。28歳。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【　　】

① ラグビー・ワールドカップ日本大会で優勝した南アフリカチームの主将シヤ・コリシさんが持っている優勝杯の名前を書きましょう。

			・				

カップ

② 南アフリカで1991年まで行われていた人種隔離政策をなんと言いますか。

③ 黒人初の大統領マンデラさんは多言語多人種の国民が仲良く暮らす国を目指しました。同国は別名何と呼ばれていますか。記事の中から抜き出しましょう。

④ 南アフリカがW杯で初優勝したのは西暦何年でしたか。。

年

NIEワークシート／小学校高学年、中学校、高校／道徳、社会、総合、朝NIE